



ICT×教育

昨年度、各校のICT活用推進の中心となる先生方による「座談会」(現在行っていること・課題・今後やりたいこと)を行いました。さらに、各校でレポートを持ち寄り、テーマ別の情報交換も行いました。各校それぞれの課題や特色ある取組が紹介されました。

その中で吉田小学校(担当:松田教諭)、小池中学校(担当:近藤教諭 ※R4.4月に異動)に紹介していただいた取組をモデルに、燕市の「ICT×教育」の取組を紹介する動画を作成しました。

これまでの教育実践とICTのベストミックスを目指すとともに、校務を効率化する取組を紹介する内容となっています。



授業編(約3分)、校務編(約3分)、

ダイジェスト(約4分)です。職員会議や校内研修の際に、先生方が一緒に視聴する機会をぜひ作ってください！先生方の「やる気アップ」に繋がるはずです！

燕市公式ホームページでも紹介しています。

右記URL、またはQRコードから視聴できます。

【燕市ホームページ】

https://www.city.tsubame.niigata.jp/kosodate_kyoiku/gakko/93/5388.html



松田教諭(吉田小)のコメント(動画より)

ICTやっているときに何が楽しくって
「しゃべっている時」って変なんですけど
発見しているわけですね 話しながら
それがすごく楽しいです
若い職員がそのやり方を知って
新たな挑戦・提案をしてきたり
ベテランの職員がどの場面だったら有効かを
考えてきてくれて教えてくれたり
みんなで協力・協働して その学校が
よりよい方向に変わってきているんだろうなと思っています



近藤教諭(小池中 R4.4月に異動)のコメント(動画より)

(自分は)アナログの人間でして
一歩踏み出すのが億劫というか
非常にきつかったんですけども
自分でやりながら覚えていったりとか
周りの先生のやり方を聞いたりしてやってみると
そんなに思ってたほど
「(ICT=)高い壁」ではないかもな というのを感じまして
やってみてわかること という段階だと思っています
やってみて 良いこと・悪いこと みんなでいろいろやりながら
チームで蓄積している段階だと思うので
ちょっと踏み出してみると
またいいこともあるのかなって 思うようにはなりましたね



学校訪問レポート

燕市ホームページで紹介しています

定例訪問、研究会での「学校訪問レポート」を燕市ホームページで紹介しています。
保護者の皆様、地域の皆様にもぜひご紹介ください。

学校訪問レポート

分水中学校を訪問しました

令和4年5月25日（水）



燕市教育委員会の定例学校訪問で分水中学校を指導主事が訪問しました。
ミニトマトの苗の育成（技術）、自分の考えをタブレットに入力した後、クラス全員で共有する（国語）、クラスメイトと協力して取り組む実験（理科）、それぞれの教科で、生徒達が様々な活動する様子を参観できました。
教室や廊下には、生徒一人一人や、学級や学年で掲げた目標等が掲示されていました。掲示物等が整えられ、落ち着いた環境で学習や活動ができていると感じました。



学校訪問レポート

吉田南小学校を訪問しました

令和4年5月31日（火）



燕市教育委員会の定例学校訪問で吉田南小学校を指導主事が訪問しました。
提示された資料から一生懸命に情報を読み取る姿、課題について友達と話し合う姿、タブレットを使って自分の考えを表現する姿等、生き生きと活動する児童の様子を参観できました。
長善タイムでは、「ことばの日」として、スピードと集中を大切に視写に取り組んでいました。どの学年でも集中して取り組む児童の姿が見られました。先生から「丁寧な字ですね。」
「前回よりたくさん書くことができましたね。」と褒められた児童の嬉しそうな表情が印象的でした。



Chromebook を活用して

個別最適な学び

一体的な充実

協働的な学び



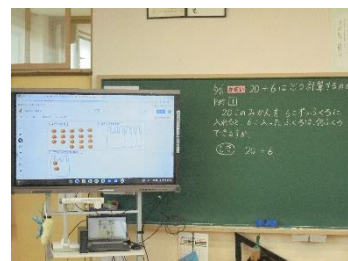
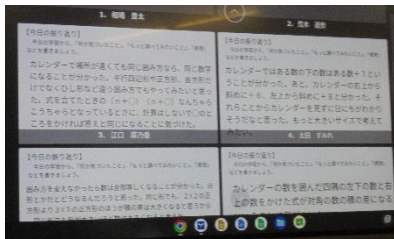
一人一人が画面に集中し、じっくり考える



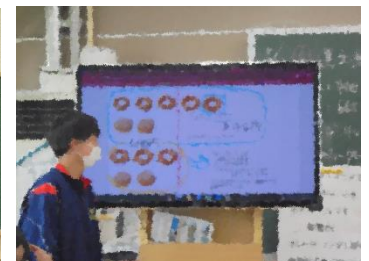
全員の意見を共有

班で一緒に考える

「ふりかえり」を蓄積いつでも見返すことができます。
先生は全員分をまとめて点検可能です。



黒板と電子黒板をW活用



モニターでクラス全員に説明